

## 日本学校教育学会 第36回研究大会（オンライン開催）のご案内

日本学校教育学会 会員 各位

第36回研究大会について、大会校よりお知らせいたします。

昨年度の本研究大会は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響でオンラインでの開催となりました。現在も新型コロナウイルス感染症の終息には至っていないことから、2022年度の研究大会も引き続きオンラインにより実施することといたしました。

そこで、今年度の標記大会は、日本大学を主催校として2022年8月6日（土）に開催いたします。例年どおり、自由研究やシンポジウム、課題研究、ラウンドテーブルを実施いたします。

オンラインによる開催となりますが、会員のみなさまが交流を深められるよう、準備を進めてまいります。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

2022年5月

大会準備委員会 委員長 黒田 友紀（日本大学）

### <大会準備委員会>

黒田 友紀（日本大学理工学部）  
藤平 敦（日本大学文理学部）  
渡邊 真魚（日本大学工学部）  
土屋 弥生（日本大学文理学部）  
田中 謙（日本大学文理学部）  
佐久間 邦友（日本大学文理学部）

### <事務局>

住所：〒156-8550 東京都世田谷区桜上水3丁目25-40 日本大学文理学部教育学科  
日本学校教育学会第36回研究大会 準備委員会事務局  
E-mail : jase2022tokyo@gmail.com（担当：田中・佐久間）

## 1. 大会のご案内

### (1) 大会期間と会場

期間：2022年8月6日（土）（8月5日（金）に理事会を開催）

会場：Zoomによるオンライン開催。 ※詳細は、後日お知らせします。

### (2) 大会日程

大会日程は下記の通りとなります。

時間	8:30～ 9:00	9:00～ 11:30	11:30～ 12:15	12:15～ 13:00	13:10～ 15:00	15:10～ 17:00	17:10～ 18:30
内容	Zoom 入室	自由研究発表 (150分)	昼食 (45分)	定期総会 (45分)	シンポジウム (110分)	課題研究 (110分)	ラウンド テーブル (80分)

### (3) シンポジウム

テーマ：教師の自律的な研修の継続にむけて－教員免許更新制度廃止後の研修制度－

教員免許更新制の廃止（発展的解消）が決定し、今後の教師の研修（制度・実施）については、都道府県／市区町村の教育委員会、および学校、そして教員が、自律的かつ計画的に研修に取り組むことがますます重要になる。教員の研修は教育基本法第9条および教育公務員特例法第21条において規定されているが、経済協力開発機構（OECD）の国際教員指導環境調査（TALIS）などからは、多忙等により教員が望む研修を実施できていない現状が浮かび上がっている。また、自治体等が実施している教員研修の内容が、現場のニーズと乖離しているという課題も見られる。このような状況のなかで、どのような研修システムを構築すれば、教師が自律的に研修を行い、学びに生かすことができるのか、また、研修において、教師はどのような示唆を得られれば、児童生徒に還元ができるのかなどについて議論を深めたい。

### (4) 課題研究

テーマ：教職実践知の継承に教職大学院はどのように貢献できるのか

－教師教育の高度化とMLの役割－

「教師教育の高度化におけるミドルリーダーの養成」を今期3ヶ年の共通テーマに掲げて課題研究を実施してきた。ミドル層は上部世代・下部世代に比べて人材層が薄いにもかかわらず、期待値は高まるばかりという課題を抱えている。授業（教育活動）の模範モデルとして、スクールビジョンやチーム学校の推進役として、世代間の実践知継承の要（かなめ）として、業務と期待が集中しやすい世代に対し、教員育成指標に示された資質能力はどれほど適合しているのだろうか。確かに全国の国立教員養成系大学・学部には教職大学院が設置された現在、専門課程による（ミ

ドル) リーダー養成はほぼすべての地域において可能になった。しかし、制度的条件整備が進む一方で、かつては校内の人間関係の中で OJT (オン・ザ・ジョブ・トレーニング) を通して行われてきた「教職実践知の継承」は、フォーマルな専門課程でどこまで意図的・計画的・継続的にできるのだろうか。3 ヶ年の最終年にあたる今大会では、この「教職実践知の継承」という課題にスポットを当ててミドルリーダー養成の総括を行うとともに、「教師教育の高度化」という視点から今後の展望を示したい。

#### (5) ラウンドテーブル

各委員会による課題の協議や研究成果の発表を行います。機関誌編集委員会、国際交流委員会、実践研究委員会によるラウンドテーブルが予定されています。

## 2. 大会参加申し込みのご案内

### (1) 大会参加申し込み

大会への参加を希望される会員は、以下の、チケット販売サイト Peatix より事前にお申し込みください。お申し込みは、7 月 31 日 (日) 締切といたします (※お申込みと大会参加費のお支払いが同時に行われます。なお、Peatix の利用にはアカウント登録 [無料] が必要です)。

【大会参加申込み : Peatix の URL】

<https://jase2022tokyo.peatix.com>

【QR コード】



### (2) 研究大会プログラム

研究大会のプログラムは、6 月中に学会 HP 上に掲載予定です。本大会では研究大会プログラム冊子の郵送による配布はいたしません。

## 3. 自由研究発表の申し込みについて

### (1) 発表時間

自由研究の発表及び質疑応答の時間は、下記の通りとします。その際、発表は Zoom を用いて、各会員のパソコン等により実施いただきます。

個人研究発表 (登壇者が 1 名) . . . . . 発表 20 分、質疑応答 10 分

共同研究発表 (登壇者が 1 名~複数) . . . . . 発表 20 分、質疑応答 10 分

※Zoom による画面共有は一人が担当するものとします。

## (2) 発表申し込み

自由研究発表を希望される会員は、Google Forms（下の URL か QR コードのどちらかからアクセスして下さい）により、手続きをお願いいたします。申し込みの締切は、5月31日（火）といたします。URL が読み込めない等 Google Forms からの申し込みができない場合は、巻末の申込書をご利用になり、下の、①メール、②大会準備委員会事務局の住所のいずれかにお送り下さい。

申し込み後、第 36 回研究大会準備委員会から、6 月 10 日までに申し込み確認のメールを返信いたします。メールの返信がない場合は、第 36 回研究大会準備委員会にご連絡下さい。

【QR コード】

【自由研究発表申し込み用フォームの URL】

<https://forms.gle/VMaT95C2jXF79nV9>



※Google Forms から申し込みができない場合は、巻末の申込書を下の①か②にお送りください。

5月31日（火）必着です。

①第 36 回研究大会用メールアドレス：jase2022tokyo@gmail.com

②〒156-8550 東京都世田谷区桜上水 3 丁目 25-40 日本大学文理学部教育学科

日本学校教育学会第 36 回研究大会 大会準備委員会事務局 宛

## (3) 留意事項

本学会会員以外は発表者になれません。共同研究の発表者（オンラインによる発表をしない場合も含む）も同様です。未入会の発表希望者は、日本学校教育学会 HP（<http://www.jase.gr.jp>）の「入会のご案内」をご覧になり、所定の手続きの後、お申し込みください。発表申し込み後、所属、連絡先等住所に変更があった場合は、速やかにご連絡くださいますようお願いいたします。

## 4. 発表要旨集録について

### (1) 発表要旨集録のダウンロードのお願い

第 36 回研究大会では、発表要旨集録を紙媒体で配布しません。学会 HP 上からダウンロードしていただく方式をとります。発表要旨集録は、6 月中に学会 HP 上に掲載予定です。

### (2) 発表要旨原稿のご執筆について（自由研究発表をお申込みの方へ）

自由研究発表を申し込まれた会員は、次の発表要旨原稿作成要項にしたがって原稿を作成してください。提出方法は、申し込まれた会員に別途連絡いたします。

## 【発表要旨原稿作成要項】

原稿締切 : 2022年7月6日(水)  
原稿サイズ : A4 縦長・横書き  
ページ設定 : 文字数 40 文字×40 行  
余白 上下左右とも 25mm  
ページ数 : 個人発表は 2 頁、共同発表は 4 頁もしくは 2 頁  
※1 頁目の 5 行目までに発表題目、氏名・所属を記載し、本文は 6 行目から入力して下さい。  
フォント等 : 基本的に提出された PDF 原稿のまま掲載します。  
発表題目 主題・副題ともゴシック 12pt 太文字中央揃え  
発表者(所属) 明朝体 12pt 右寄せ  
見出し 明朝体 12pt  
本文 明朝体 12pt  
提出形式 : 原稿は、PDF に変換したものを送付ください。変換後のファイルには手を加えないでください。※提出方法は、申し込まれた会員に別途連絡いたします。

※課題研究、ラウンドテーブル、シンポジウムの発表要旨集録の原稿についても、自由研究の要旨と同様の書式、期限により提出をお願いいたします。

## 5. 大会参加費について

今年度の大会参加費は、会員区分に応じて、下記の金額といたします。

正会員・臨時会員 2,000 円

院生会員・学部生会員 無料

チケット販売サイト Peatix より事前にお申し込みください。参加費のお支払いは、大会参加申込と同時にとなります。締切を 7 月 31 日(日)といたします(コンビニ/ATM 支払いの方は申し込み・支払い期日が 7 月 30 日となりますのでご注意ください。) ※なお、Peatix の利用には、アカウント登録 [無料] が必要となります。

【大会参加申込み : Peatix の URL】

<https://jase2022tokyo.peatix.com>

【QR コード】



## 6. お問い合わせ

大会参加に関することは大会準備委員会事務局に、その他のことについては学会事務局にお問い合わせください。

### 【大会準備委員会事務局】

〒156-8550 東京都世田谷区桜上水 3 丁目 25-40 日本大学文理学部教育学科  
日本学校教育学会第 36 回研究大会 大会準備委員会事務局 宛  
E-mail : jase2022tokyo@gmail.com (担当 : 田中・佐久間)

### 【学会事務局】

〒943-8521 新潟県上越市山屋敷 1 番地 上越教育大学内 蜂須賀研究室  
E-mail : jase@juen.ac.jp

---

### ★3つの締切（お間違いのないようにお願いいたします）

- |                    |          |
|--------------------|----------|
| ①自由研究発表締切          | 5月31日（火） |
| ②発表要旨集原稿締切         | 7月6日（水）  |
| ③大会参加申込及び大会参加費振込締切 | 7月31日（日） |

日本学校教育学会 第36回研究大会 自由研究発表申込書

日本学校教育学会 第36回研究大会準備委員会 御中

2022年\_\_月 \_\_日 氏名\_\_\_\_\_ (所属)\_\_\_\_\_

自由研究発表を以下のように申し込みます。

1. 氏名・所属 (共同研究の場合は連名とし、口頭発表者に○をつけてください。欄が不足の場合は、余白にご記入ください。)

ふりがな  
氏名\_\_\_\_\_ 所属\_\_\_\_\_ 口頭発表者\_\_\_\_\_  
ふりがな  
氏名\_\_\_\_\_ 所属\_\_\_\_\_ 口頭発表者\_\_\_\_\_  
ふりがな  
氏名\_\_\_\_\_ 所属\_\_\_\_\_ 口頭発表者\_\_\_\_\_  
ふりがな  
氏名\_\_\_\_\_ 所属\_\_\_\_\_ 口頭発表者\_\_\_\_\_

2. 連絡先 (共同研究の場合は代表者)

連絡先 (職場または自宅) : \_\_\_\_\_

住 所 : \_\_\_\_\_

電 話 : \_\_\_\_\_

E-mail : \_\_\_\_\_

※電話連絡の時間帯が限られている場合は、その旨をお書き添えください。

3. 自由研究発表テーマ (サブタイトルもあれば、それもお書きください。)

発表内容の概略 (要旨) も 2~3 行程度でお書きください。発表グループを分ける際に使用させていただきます。テーマ (サブタイトル等) は変更することができません。

テーマ (題目)

概略 (要旨)